

# 近江八幡市水道経営ビジョン(経営戦略)の見直し

持続可能な水道事業経営のための水道経営ビジョン

近江八幡市 水道事業所上下水道総務課

# 目次

---

1 水道経営ビジョンの変更点	2
2 パブリックコメントの実施結果	9
3 全体の振り返り	11

---

※水道経営ビジョンおよび答申案については、別紙をご参照ください

# 1 水道経営ビジョンの変更点

※第2回審議会からパブリックコメント実施までに生じた変更

# 1 水道経営ビジョンの変更点

## 段階的な料金改定

- 第2回水道事業運営委員会では、料金改定を実施せず、現状の見通しのままとなった場合の投資・財政計画とその課題について説明しました。
- 水道事業を今後も安定的に経営していくため、損益、経常収支比率・料金回収率、資金残高などの目標を計画期間内に達成するという観点から、令和10年度頃に21%程度の料金改定が必要となる試算となりました。
- 具体的な改定率については、今後の運営委員会での審議及び議決により決まることとなりますが、**昨今の物価上昇などを踏まえ、急激な市民負担を緩和するという観点**から、本水道経営ビジョンの投資・財政計画を下記のとおり、修正しました。

(修正前) 令和10年度に21%の改定

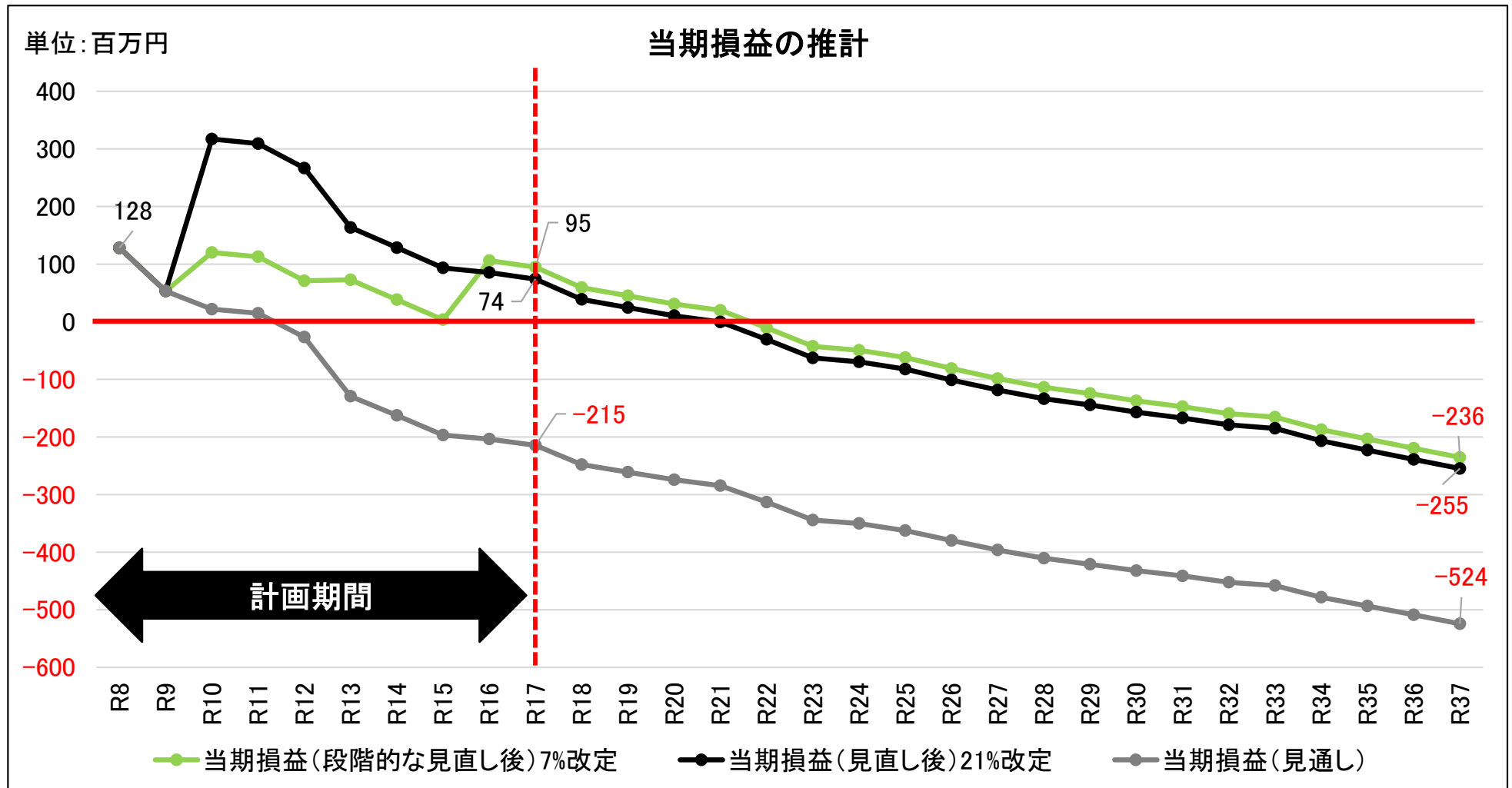
**(修正後) 令和10年度から3年毎に7.0%の改定**

- なお、段階的な料金改定とした場合でも、一定の資産維持率(0.34%/年)を見込みつつ、料金回収率などの目標を令和17年度まで達成できる見込みです。

# 1 水道経営ビジョンの変更点

## 当期損益の推計(段階的な改定)

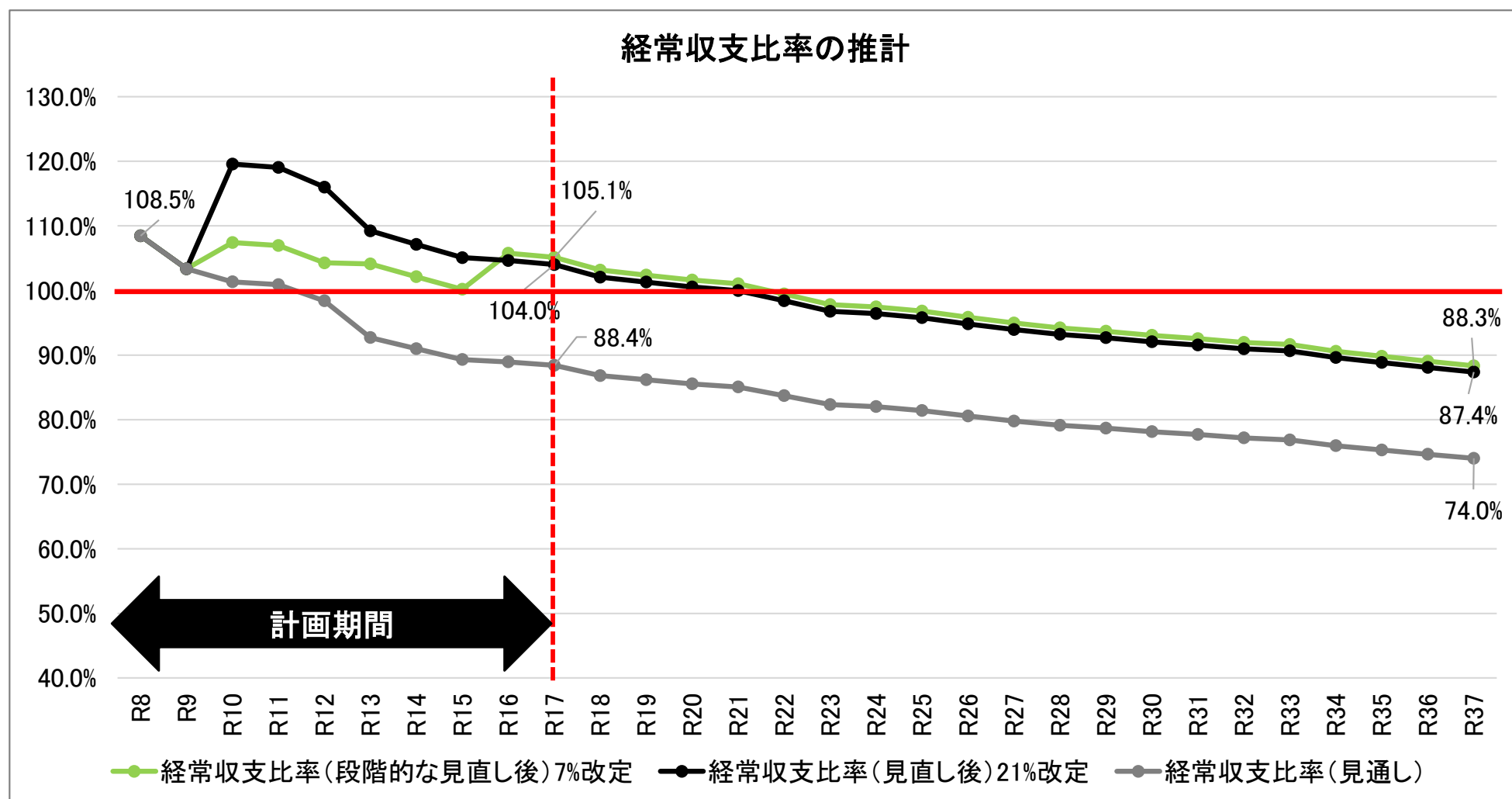
- 令和10年度から3年毎に7%の料金改定を段階的に実施した場合でも、令和17年度までの計画期間の黒字は維持できる見込みです。



# 1 水道経営ビジョンの変更点

## 経常収支比率の推計(段階的な改定)

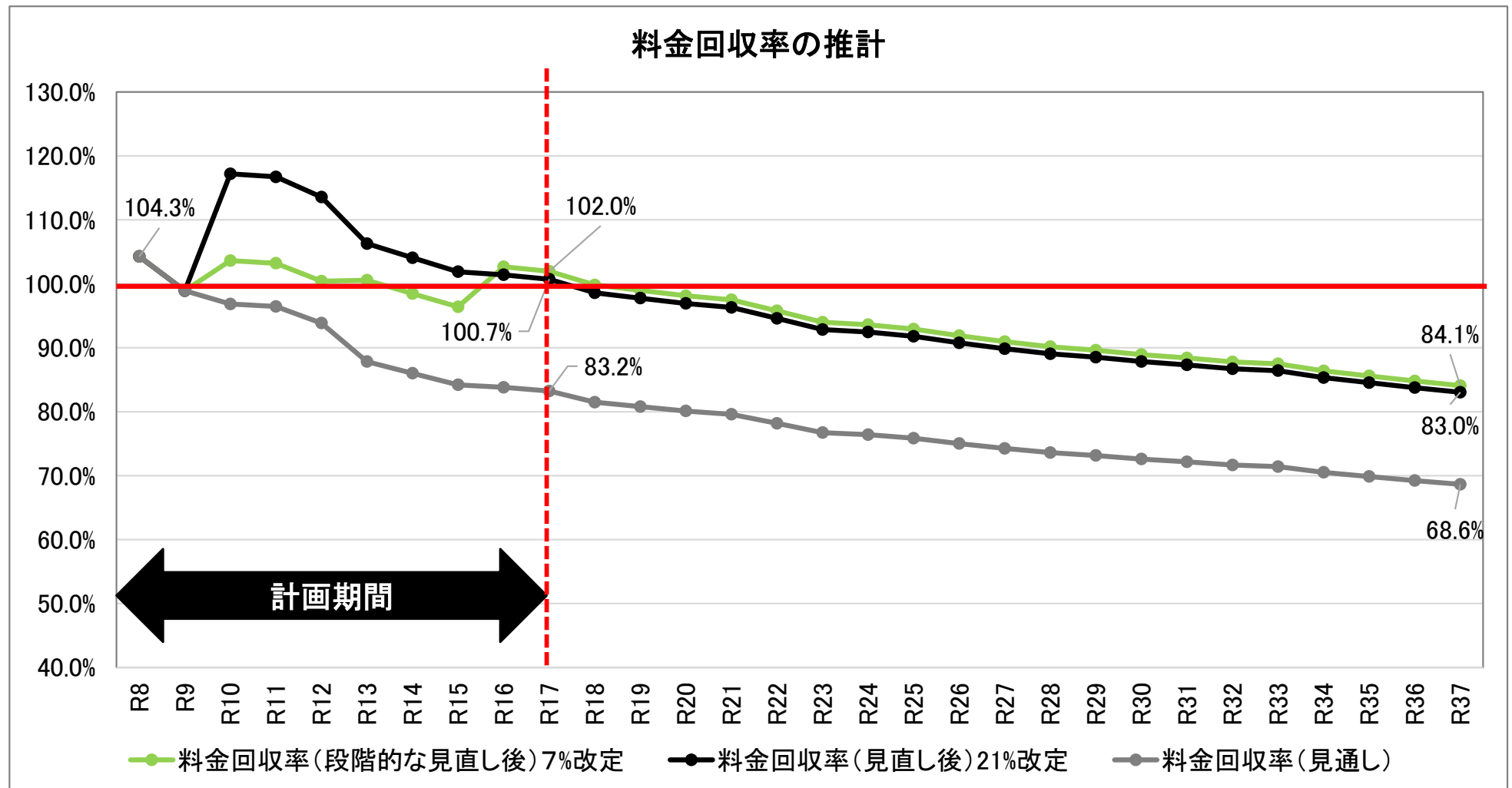
- 令和10年度から3年毎に7%の料金改定を段階的に実施した場合でも、令和17年度までの計画期間の経常収支比率は100%を維持できる見込みです。



# 1 水道経営ビジョンの変更点

## 料金回収率の推計(段階的な改定)

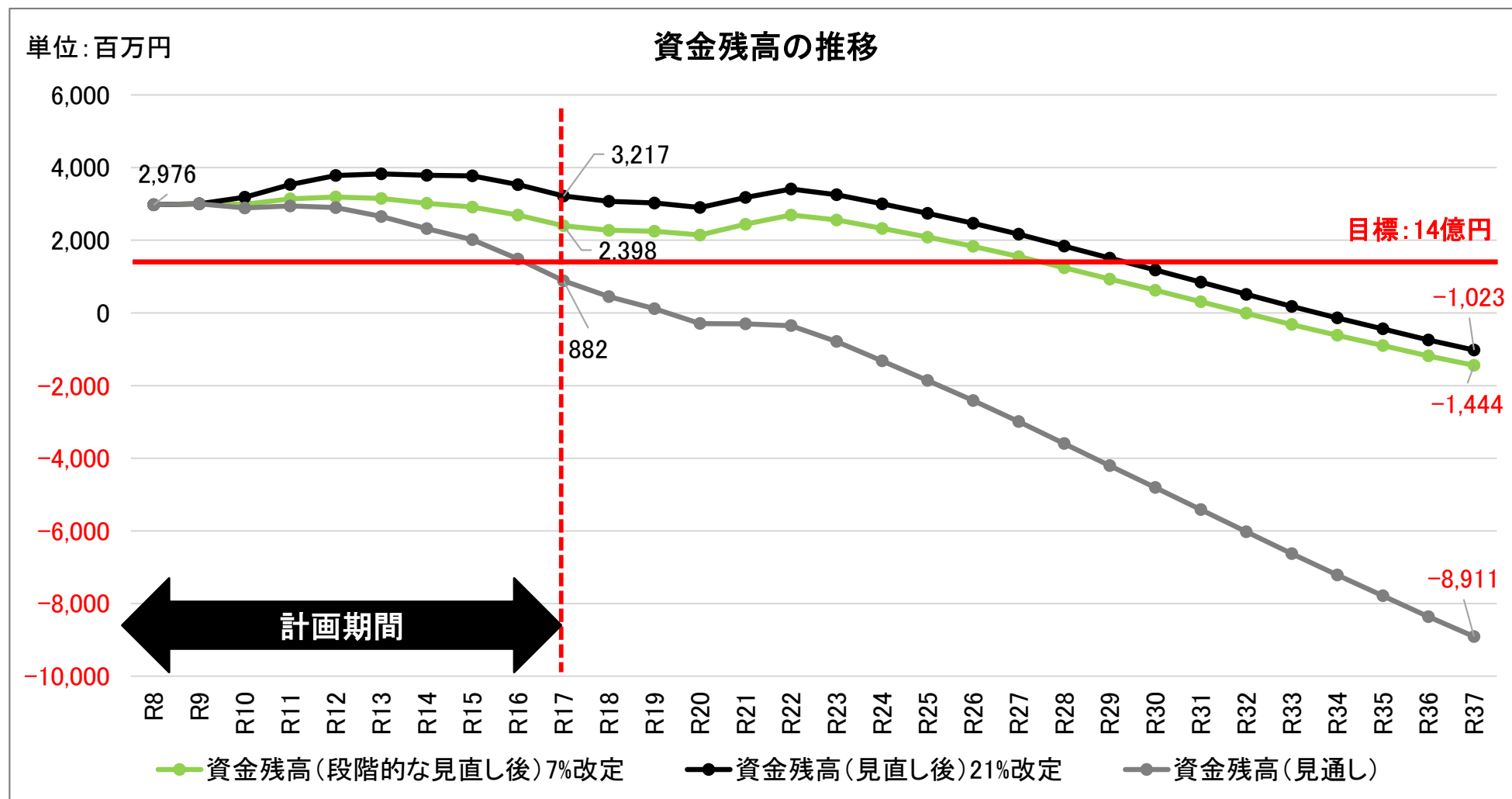
- 令和10年度から3年毎に7%の料金改定を段階的に実施した場合でも、令和17年度までの計画期間の料金回収率は概ね100%を維持できる見込みです。



# 1 水道経営ビジョンの変更点

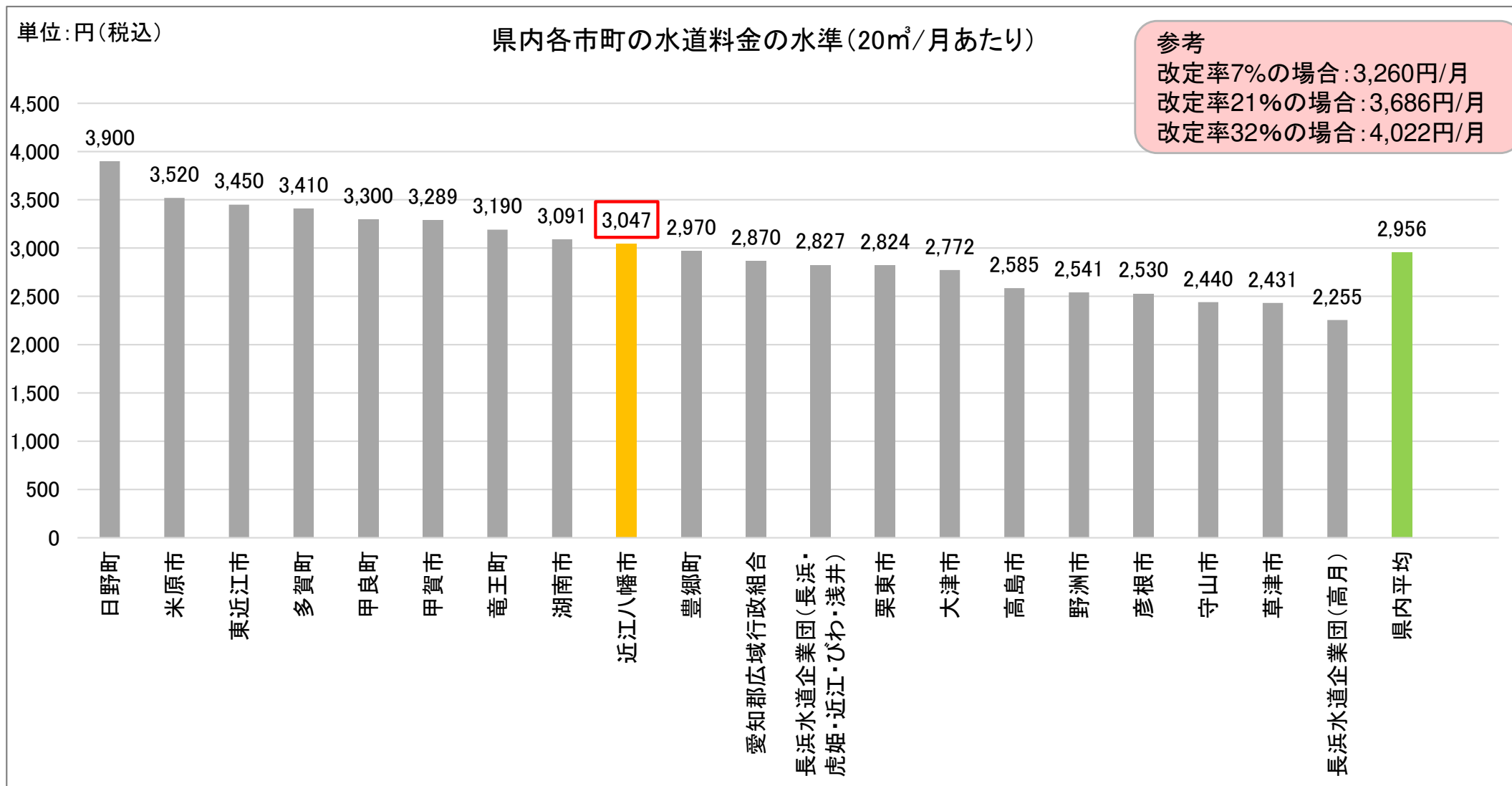
## 資金残高の推計(段階的な改定)

- 令和10年度から3年毎に7%の料金改定を段階的に実施した場合でも、令和17年度までの計画期間を通じて資金残高は14億円以上を維持できる見込みです。



# 1 水道経営ビジョンの変更点

## 県内他団体比較



## 2 パブリックコメントの実施結果

## 2 パブリックコメントの実施結果

### 水道経営ビジョン2026

■意見募集期間：令和7年12月25日～令和8年1月30日

■受領した意見の数：なし

パブリックコメントにより、意見を広く募集しましたが、水道事業については意見がありませんでした。

水道経営ビジョンの改定を通じて、これまで将来の投資・財政計画の課題をお示しし、料金改定の必要性について、本委員会でも2回にわたってご検討いただきました。

具体的な料金改定率や実施時期については、今回の検討を基礎として、今後の委員会にて詳細を検討していただき、議会での議決により料金改定が決定することとなります。

### 3 全体の振り返り

### 3 全体の振り返り

#### 審議の経過

	第1回	第2回	第3回
開催日	令和7年8月19日	令和7年11月20日	令和8年3月6日
主目的	近江八幡市水道経営ビジョン(経営戦略)の見直し —本市水道事業の現状と課題—	経営の基本方針と施策 —中長期の投資・財政試算—	持続可能な水道事業経営のための水道経営ビジョン
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>①水道経営ビジョン(経営戦略)の改定趣旨について</li> <li>②水道事業及び経営状況の概要について</li> <li>③経営の現状分析について</li> <li>④将来の事業環境について</li> <li>⑤水道事業の課題と今後の対応策について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本市水道事業の基本方針と目標について</li> <li>②今後の取組施策について</li> <li>③投資・財政計画(案)について</li> <li>④原価計算について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①水道経営ビジョンについて</li> <li>②答申案について</li> </ul>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 投資・財政計画の見直しにあたって、県受水費の引上げ、琵琶湖の水質悪化に対応するための追加の投資や費用等について検討すべき</li> <li>➤ 将来の更新計画の策定にあたっては、AIなどの新技術を活用し、優先順位を付けて効率的・効果的に老朽化・耐震化対策に取り組むべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 複数の料金改定率が示されているが、資産維持費等を考慮して、必要な改定率について検討すべき</li> </ul>	—

➡主な意見を附帯意見等に反映